



株式会社 青海製作所

SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2023年 1月 13日
株式会社青海製作所 代表取締役 青海 剛

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 女性が活躍できる組織の構築、ならびに管理職登用に向けて、柔軟な働き方（在宅・フレックス勤務など）や評価制度などをさらに整備していく
- 無料の昼食提供、ボルダリング施設やスポーツ施設（ゴルフ・ビリヤードなど）の提供など、現在の福利厚生制度を活用しさらに働きやすい職場を目指す
- 現在1名在籍する外国人労働者の採用を今後増やし、技術を習得させ海外で活躍できる人材育成を行う。またそのための各種制度も構築していく

<関連のあるゴール>



製品・サービス

<具体的な取組内容>

- 高精度の部品製造を継続させていくために、高品質の検査設備の活用、ならびに更なる検査レベルの高い設備の確保を目指し他社との差別化を図る
- 水素で走る自動車や空飛ぶくるまなどへの部品供給により、環境に配慮した完成品の製造に寄与していく
- 医療機器部品の提供を行い、日本のみならず海外の医療技術向上に寄与する

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境

<具体的な取組内容>

- 現行の太陽光発電システムで年間500,986kwhの電力を削減、年間234.12 tのCO2を削減。今後さらに太陽光パネルを増設し、再生エネルギー活用によるCO2削減に取り組む
- 既に取得済のISO14001に沿って自社の備品や原材料の調達から生産などについてもサステナブル調達を更に進める

<関連のあるゴール>



内部管理・組織体制

<具体的な取組内容>

- IOT診断やISOマネジメントに沿ったシステムセキュリティの向上を更に図り、医療機器安定供給を維持するため供給中断リスクを回避する
- 取引先や調達先へのサステナビリティに関する事項、人権尊重、生物多様性の重要性などをチェックを行い、サプライチェーン全体で社会的責任を果たしていく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。